

## 令和 5 年第 3 回定例会一般質問

## 16 番 衛藤 竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 森林環境の保全・管理状況は	<p>豊後大野市環境基本計画なるものの報告書がありました。第一次計画は平成 22～23 年度、第二次計画は平成 27～31 年度の期間で策定されていました。</p> <p>計画では、①豊かな自然を守り未来へつなぐまち、②人と自然と環境にやさしいまち、③ともに活動するまち、これらをコンセプトに取り組み、行政だけでなく市全体の取組とするため、市民・事業者の方たちにも本格的に参画いただけるようにされてきました。</p> <p>例えば、大野川クリーンアップキャンペーンを開催し、本流及び支流で一斉のゴミ拾いの実施。「三重川を守る会」や「三重町くらしを考える会」等が活動されています。敬意を表します。</p> <p>また、「まちの緑を育てよう」との指標で緑化運動として苗木の無料配布や森林ふれあい体験事業でイロハモミジやソメイヨシノの苗木の植栽を行ったりしてきました。更に、企業参画の森づくりとして東芝グループ 150 万本の森づくりに約 150 名が参加し、植栽活動が実施されました。平成 21 年 11 月に協定を結び 5 年間にわたって緒方町荒平の池周辺に桜・紅葉併せて約 3,500 本を植樹していただきました。</p> <p>東芝グループは創業 150 周年（2025 年）に向け、世界で「150 万本の森づくり」をすすめているそうです。</p> <p>あと 2 年後ですが、現状の荒平の池周辺の環境整備は本市として取り組むべき課題だと考えます。これからの市内全体の森林整備への取組を含めた市の考えを伺います。</p>	市長	

<p>2 高齢者にやさしい市道の改修を</p>	<p>豊後大野市内の市道の改修や新規の認定がいつも提案されています。どの地域でも市民の生活に係るものとして、大きな課題、取組だと思っております。</p> <p>財政が厳しくなる中ですが、是非とも改修できる分からの取組をお願いしたいと考えます。車道に歩行者などにやさしいグリーンベルトが市内に数か所ありますが、更に数か所取組まれるとお聞きしています。市民の安心安全のため素晴らしいことだと思います。</p> <p>市内全域での高齢者から子どもたちにもやさしい市道の改修が必要な箇所の調査が必要ではないでしょうか。</p> <p>さらに、大きな課題、喫緊の取組として、緒方町の国道 502 号から緒方支所の前、緒方小学校までの歩道が石畳になっていますが、経年劣化により手押し車やセニアカーでの通行に支障があったり、杖を突いた歩行者の転倒等の要因になっています。</p> <p>早急の改修が必要です。地域のメイン通りでもあります。出来る部分からの取組に期待しつつ、市の考えを伺います。</p>	<p>市長</p>	
-------------------------	---	-----------	--

6番 原田 健蔵 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 公文書管理について	① 森友学園をめぐる財務省の決裁文書改ざん問題を契機として、公文書管理の監視強化・再発防止策に取り組むこととなったが、本市における公文書管理手法は。  ② 公文書の不適正な取扱いに関する懲戒処分について。  ③ 文書管理システムの効率化・ペーパーレス化について。  ④ 町村合併時における公文書の保存について。	市長	
2 多機能型武道場建設について	① 建設資材高騰による影響について。  ② 利用関係スポーツ団体との協議について。  ③ 空調施設導入に対してシャワー室不設置の理由について。	教育長	
3 JR三重町駅周辺整備について	① 駅トイレ移設・駅舎改築・駅東側ロータリーと駐車場設置工事のタイムスケジュールについて。  ② 下田踏切周辺の道路拡張工事について。  ③ 交通事故防止のため駅正面の信号設置について。	市長	

## 1 番 川野 辰徳 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 市の職員について	<p>人口増加等のため、次の2点について伺います。</p> <p>① 市外に居住し通勤されている職員数と通勤手当等の支給総額について。</p> <p>② 上記に関しての見解を伺います。</p>	市長	
2 市内の小中学校について	<p>① 各小中学校の不登校生徒の最新の状況と対策について伺います。</p> <p>② 千歳小学校の今年度の入学者数を伺います。</p>	教育長	
3 関係人口交流拠点施設「c o c o m i o」について	<p>① 今年度も約5か月経過しましたが、現在の進捗状況及び成果を伺います。</p> <p>② 昨年選定されなかった法人が要件を満たさなかった理由と判断されるまでの経緯を伺います。</p>	市長	
4 市の個人情報保護制度について	<p>市の個人情報保護制度の概要と運用について伺います。</p>	市長	

## 7番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
<p>1 豊後大野市の学校給食を国に先んじて令和6年度より無償にすべきではないか。</p>	<p>小中学校の給食費を巡っては、自民党の茂木敏充幹事長が本年3月に無償化を目指す考えを明らかにしました。その一方、政府・与党内には「年間5,000億円かかる。優先すべき施策ではない。」といった慎重論も出ています。</p> <p>学校給食費は現在、自己負担が原則ですが、自治体によっては独自に無償化を実施しているところもあります。</p> <p>しかし、そもそも給食を提供していない自治体もあり、無償化した場合、実施している自治体との間で不公平感が生じるとの指摘も自治体関係者から出ています。</p> <p>「こども未来戦略方針」の素案には、小中学校での給食の実施状況や地方自治体による無償化の現状について、全国規模の実態調査を「速やかに行い、1年以内にその結果を公表する」と6月に報じられ、政府としては、「課題の整理を丁寧に行う」とし、無償化の実施時期は明記しないことで決定されました。</p> <p>たたき台には載せても、実施時期など未定で、国による給食費無償化はまだ先が見えない状況です。</p> <p>そのような中、大分県内でも給食費無償化の流れが進んできております。豊後大野市でも、国の無償化に先んじて令和6年度より小中学校の給食費の無償化に踏み切るべきではないか、お考えを伺います。</p>	市長	
<p>2 介護保険料は、令和6年度より第9期となり、保険料の改</p>	<p>厚生労働省から、令和5年7月10日に開催された「第107回 社会保障審議会介護保険部会」の資料が公表されました。今回、第9期（令和6年度から令和8年度まで）の介護保険事業（支援）計画の基本指針の</p>	市長	

<p>定が行なわれるが、下げることができないのか、どのようにすれば下げることができるのか伺う。</p>	<p>案が提示されました。</p> <p>この基本指針（案）に、家族の介護に追われる若者「ヤングケアラー」への支援を強化する方針が初めて明記されていることが、報道などで話題になっています。その他、医療計画との整合を図るため地域医療構想調整会議の結果を共有することが重要である旨や重層的支援体制整備事業等により他分野との連携促進を図っていくことが重要である旨なども、新たに追加されています。</p> <p>都市部と地方で高齢化の進展が大きく異なるなど、これまで以上に中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を踏まえて介護サービス基盤を整備するとともに、地域の実情に応じて地域包括ケアシステムの深化・推進や介護人材の確保、介護現場の生産性の向上を図るための具体的な施策や目標を、優先順位を検討した上で、介護保険事業（支援）計画に定めることが重要だと、最初に示されている「基本的な考え方」に記載されています。</p> <p>様々な見直しが行なわれるようですが、市民の関心ごとは、やはり県平均を大幅に上回っている介護保険料です。</p> <p>そこで、第9期介護保険料設定に向けて、下げることができないのか、どのようにすれば下げることができるのか伺います。</p>		
---	---	--	--

## 5 番 春野 慶司 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 残骨灰売渡の一般競争入札実施への準備状況について	<p>大分市が去る 6 月 23 日に残骨灰売渡の一部競争入札を実施しました。入札結果は予定価格を設定していたこともあり、ほぼ市の思惑通りの金額で落札されました。このことにより大分市は、それまで残骨灰の処理料として年間 1 万 2,000 円を業者に支払っていたものが年間 3,800 万円の収入を得ることになりました。この厳然たる事実を目の当たりにし、本市としても悠長に構えてはられません。一日も早く実施すべきと考えるがいかがでしょうか。</p> <p>前定例会での私の質問に対する回答は甚だ具体性に欠けるものでした。今回は日程が示された具体的回答を期待します。</p>	市長	
2.男女共同参画（ジェンダー平等）の本市の具体的な取組について	<p>本市が実施している施策を具体的にお示し下さい。その際、国の施策、県の施策、市独自の施策別をお願いします。</p>	市長	
3 米農家への直接補助について	<p>食料管理法が 1995 年に廃止になり、減反政策も 2018 年に完全に終了しました。2010 年に米の直接支払交付金制度が導入され反当 1 万 5,000 円が支払われていましたが、それも 2014 年に 7,500 円に減額され、2017 年には廃止されました。現在は米に対する直接支払いの制度は国、県ともにありません。県の水田畑地化・集落営農課水田活用推進班に問い合わせたところ、宇佐市が独自で補助制度を実施しているそうです。本</p>	市長	

	市としても主食米 1 俵当たり数千円程度の直接支払いを実施してはいかがでしょうか。		
--	---	--	--



## 12番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 移住定住の取組について	① 移住定住策について本市の取組は。 ② ターゲットにしている年齢層や職業は。 ③ 最も効果的だと思われるPR媒体は。 ④ 移住定住を推進する上での問題点や困難事例は。	市長	
2 本市の財政について	① 自主財源の今後の推移は。 ② 基金の今後の推移は。 ③ 合併特例債の活用期限後の依存財源の推移は。	市長	

## 4番 佐藤 昭生 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 空き家の適正管理について	<p>空き家の適正管理について伺います。 過去何度も質問されている内容ではありますが、進捗状況が見られない案件もありますので、以下の4点について伺います。</p> <p>① 空き家等の適正管理への取組状況について。</p> <p>② 特定空き家に対する取組について。</p> <p>③ 令和6年4月1日から法改正により不動産の相続登記が義務化されるが、空き家対策の対応に前向きな変化が生じる可能性があるのか伺います。</p> <p>④ 空き家の片付けにおいて、一人住まいの方が亡くなった後の遺品整理の際に生じる廃棄物処理について。</p>	市長	
2 市役所本庁舎の管理について	<p>市役所本庁舎の管理について伺います。</p> <p>① 駐車場から西側入口に向かう通路の透明な屋根について、雨天時に屋根の下を通行する際には足下がびしょ濡れになり、滑りやすくなっている現状は把握していますか。その対応について伺います。</p> <p>② 地方自治体では、首長（市長）と議会議員はともに直接選挙で選ぶ制度をとっています。いわゆる二元代表制です。</p>	市長	

	<p>令和5年4月26日に「地方自治法における地方議会の役割、議員の職務等の明確化」地方自治法改正案が、参議院本会議で可決・成立し、地方議会の役割や議員の職務等が地方自治法上で明確化されました(同年5月8日施行)。私たち議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行わなければならないと肝に銘じているところです。そこで伺います。庁舎入口に「豊後大野市役所」の表示はあるが、「豊後大野市議会」の表示がないのは何故ですか。</p> <p>以上2点、施設の環境整備も含めた管理について伺います。</p>		
--	---	--	--

## 3番 高野 辰代 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 一番身近な地域の居場所であり、地域コミュニティの要である自治公民館の現状について	<p>高齢化の中、サロンや週1回の体操教室の開催により、フレイル予防や、とじこもりを防ぐために、一番身近な地域の居場所である自治公民館が地域コミュニティ維持の要であると考えますが次について伺う。</p> <p>① 自治公民館整備支援事業について、要綱が改正されたが、活用状況はどうか。</p> <p>② 自治公民館について、自主避難所としての利用も考慮して、耐震性や安全性の調査が必要と考えるが調査の予定はあるか。</p>	市長	
2 郷土愛による地域活性化について	<p>ふるさとの繁栄を願う豊後大野市出身者の思いを活用した本市の活性化を積極的に取り組むべき。又、子どもたちに「ふるさと」への誇りをもって、将来、本市にかかわっていくことを選択するような気持ちの高揚をもたらす取組の強化が必要と考えるが次について伺う。</p> <p>① 本市出身者へのふるさと納税等地元支援のアプローチの現状について。</p> <p>② 子どもたちの郷土愛を育む取組の現状について。</p>	市長	
3 各町実行委員会主催のイベント開催の状況について	<p>各種イベントが通常開催されるようになったが、各町実行委員会主催イベントの実施状況について伺う。</p> <p>① 商工観光課所管の補助事業で実行委員会主催のイベントは、どのようなものがあるのか。</p>	市長	

	② 今後の開催継続に向けて、高齢化による実行委員不足など、課題が予想されるが、市としての状況把握の予定はあるか。		
--	--	--	--

## 2番 工藤 秀典 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 ふるさと納税 に対する、豊後 大野市の取組に ついて	<p>7月24日から26日まで、総務常任委員会のメンバーとして、山梨県笛吹市にふるさと納税についての行政視察に参加してきました。</p> <p>先進地である笛吹市との違いを質問させていただこうと思います。現在の本市のふるさと納税の取組、特にどこに重点を置いて取り組んでいるのか。今年度の目標はどの程度かを伺います。</p>	市長	
2 飼料価格の高騰、子牛価格の低下による農家の経営の圧迫と対策について	<p>国の飼料価格高騰緊急対策として、令和4年度第4四半期にトン当たり8,500円の補助がなされてきました。国の政策として何もなされないのであれば、県に要請する、市独自で対策を考える必要があると考えるが、本市の対策を伺います。</p>	市長	
3 旧町村別に観光協会の再結成は考えられないか	<p>豊後大野市内にはたくさんの観光地があり、財産であると考えます。現在観光地が、本市にとって生きた財産になっているのかはなはだ疑問である。たくさんあるがゆえに、商工観光課一極集中では、対応が間に合わないのではないかと考える。本庁の商工観光課に一括管理させているメリットとデメリットをどうとらえているのか伺います。</p>	市長	